



令和7年度
4月号
学校だより



ドリーム



令和7年
4月28日
東広島市立福富小・中学校



ご挨拶



～ 夢と志をもち 今を大切に生きる児童・生徒の育成 ～

春の陽気に包まれ、心地のよい日々が続くようになりました。校舎周りに並んだプランターの花々も、美しく咲きそろっています。今年度、福富小・中学校は開校5年目を迎えました。小学校に7名、中学校に12名の新入生を迎え、本年度は全校児童・生徒120名でのスタートとなりました。今年度も、豊かな自然に囲まれた素晴らしい環境の中、地域の皆様のお力添えをいただきつつ、ご家庭と手を取りながら、児童・生徒を育ててまいります。

本校のミッションは、「**どんな自分になりたいのか（夢）を描き、そのためにはどうしたいのか（志）という目標をもち、そこに近づくために（今）何をすればよいのかを考えて行動を積み重ねることができる児童・生徒を育成する**」ことです。本校では小中一貫して、その姿を実現していくことを目指しています。

ミッションの達成に向けて、本校の教職員は次の行動指標に沿って仕事にあたっていきます。

- 1 児童・生徒に求めることは、率先して行う。
- 2 深い愛情をもち、一人一人かわりきる。
- 3 根気強く、徹底するまでやりきる。

また、目指す児童・生徒像として、次の3つを掲げています。

- 1 自ら考え進んで行動する。
- 2 自分と他者を大切にする。
- 3 全力で最後までやり抜く。



これらの実現に向けて今年度ががんばってもらいたいことを、始業式で児童・生徒に伝えました。小学生には、「元気でがんばること」「友達を大切にすること」「気持ちのよい挨拶・返事をする事」を通して、笑顔あふれる学校をつくっていきましょうと話しました。中学生には、「挨拶励行」「時間厳守」「無言清掃」というこれまでの取組をさらに進化させるべく、自分自身のチャレンジとし、意識して取り組んでいてもらいたいと話しました。

小中一貫校のスタートから5年目を迎えます。私たち教職員は、東広島市における小中一貫教育のパイオニアとしての誇りを胸に、夢と責任をもち協働して教育活動を展開していきます。今年度も、地域・保護者の皆様の参画のもと、児童・生徒が「福富」を見つめる探究的な学習を実践していきます。また、引き続き、一人一人の児童・生徒が「夢」をもち、「志」をもって努力し、笑顔で生活できるよう全力で教育にあたる所存です。保護者や地域の皆様、関係機関の皆様には、どうぞご支援のほどよろしくお願いいたします。

東広島市立福富小・中学校 校長 小島 美樹

令和7年度スタート！

4月8日（火）には就任式、始業式、入学式を行いました。小・中学校合同の就任式では、今年度赴任して来た先生方を前に、緊張しながらも新たな出会いに微笑む児童・生徒の姿が見られました。始業式は、小・中学校に分かれて行いました。始業式では進級の喜びに胸をふくらませながら、よいスタートをきることができました。式終了後には担任発表があり、児童・生徒の熱い視線を受けながら、教職員が紹介されました。

小学校入学式 ～元気な笑顔で 4月8日(火)

4月8日（火）の午後、小学校の入学式がありました。ぴかぴかのランドセルを背負った7名の1年生が、笑顔で登校しました。6年生に迎えられ、お祝いのお花と名札を胸につけてもらいました。入学式会場の花道を歩くときは少し緊張した様子の1年生でしたが、来賓の方、保護者の方、上級生に温かい拍手で迎えられ、すぐに笑顔を見せてくれました。一人一人名前を呼ばれると元気よく返事をして立つ姿は、福富小の立派な1年生でした。



翌日からは、優しい上級生に見守られて、1年生も元気に登校してきています。校舎のあちこちで児童の明るい声が聞こえ、福富の里に新鮮な春の緊張感が広がっています。

中学校入学式 ～初めての!? ネクタイ 中学生になりました！ 4月9日(水)

新しい制服に身を包み、気持ちも新たに12名の新入生が入学しました。担任の先生の呼名に応え、校長より入学を認定され新たなステージが始まりました。先輩からの最初のプレゼントは中学校の校歌。これから校歌も覚え、2・3年生とともに、学校を盛り上げていってくれることを期待しています。



教室で行われた最初の学活では、新しい先生との出会いに緊張しながら、配付された新しい教科書等に、中学生になった実感を抱き、やる気をもって瞳を輝かせていました。

14日からは、部活動体験も行われ、約一週間かけて3年間続けられる部活動を選んだり、15日には委員会に参加したりと中学生としての生活をスタートさせています。

教職員も全力でサポートします！『夢と志 そして今』ともに進んでいきます。

